

○障害者支援施設の開設支援（平成 30 年度予算額 35,500 千円）

場所：吉祥寺北町五丁目 1318 番 3 及び 4（旧吉祥寺北町自転車保管場所）
 面積：1,844 m²（登記）
 建物：鉄筋コンクリート造、地下 1 階地上 3 階、建築面積約 800 m²、延床面積約 2,400 m²
 事業：生活介護（定員 50 名）、入所支援 40 名、通所支援 10 名、短期入所 4 名（市単 2 名含む）
 運営：社会福祉法人武蔵野

昨年 4 月に市が事業用地の一部を取得し、これまで運営法人の社会福祉法人武蔵野と連携・協力を図りながら、事業実施に向け準備を進めてきた。
 今年の 2 月から本格的な工事が始まり、年内 12 月末ころの竣工を目指し現在工事が進められている。

年 度	内 容	予 算
平成 29 年度	4 月 土地所有者と土地の売買契約締結 近隣住民との協議・同意書締結 6 月 住民説明会 7 月 まちづくり条例に基づく建設説明会（第 1 回） 9 月 まちづくり条例に基づく建設説明会（第 2 回） 10 月 住民説明会 11 月 地域学習会 12 月 工事入札・事業者決定 利用希望者説明会の開催（2 回開催） 1 月 安全祈願祭、工事着工 住民説明会、施設利用申込の開始 2 月 施設利用申込締め切り（108 名） 3 月 掘削・残土搬出 利用申込者と面談実施（市）	土地購入費など 432,060 千円
平成 30 年度 （予定）	4 月 建物基礎工事及び躯体工事 5 月 利用調整委員会において利用申込者の順位名簿作成 6～8 月 利用者調査（社福武蔵野） 9 月 利用調整委員会において入所候補者を選考 12 月 竣工、サービス利用説明会 2～3 月 開設（事業開始）	施設整備補助 35,500 千円

【建物外観（イメージ図）】



○精神障害者グループホームの開設支援（平成 29 年度予算額 3,872 千円）

1 施設概要

- ① 場所：武蔵野市西久保
- ② 構造：木造 2 階建て
 - 1 階 居室 2 室、交流室、事務室
 - 2 階 居室 5 室
- ③ 定員：7 名

2 開設及び運営の法人について

《NPO 法人ミュー》

地域活動支援センター、指定特定相談支援事業所、指定一般相談支援事業所、就労移行支援事業所、就労支援事業 B 型事業所、グループホーム等、市内で精神障害者の支援について多角的に実践している団体であり、市民に広く周知されている。

3 進捗状況

平成 30 年 3 月 1 日号市報にて開設に関する周知

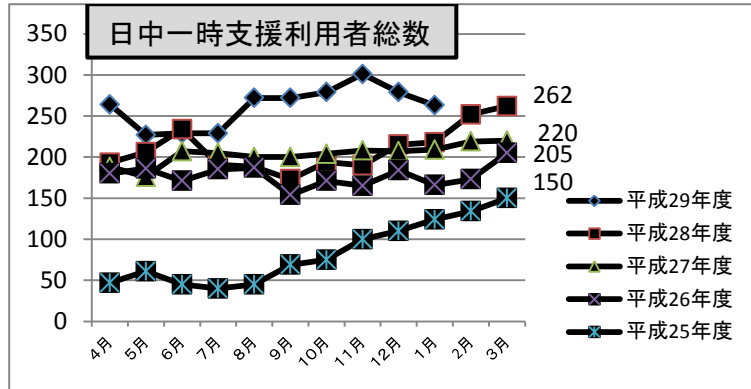
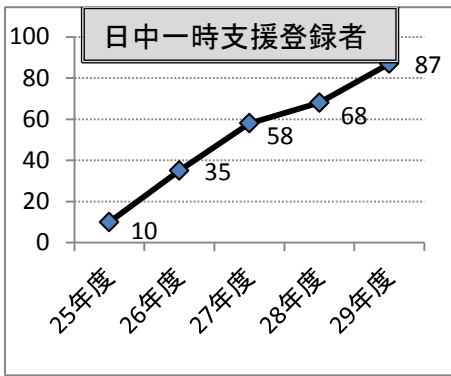
平成 30 年 3 月 29 日 改修工事終了予定

平成 30 年 4 月 第 1 期入居者 4 名決定 今秋中に 3 名を決定予定

平成 30 年 5 月 開設

○発達障害者への支援の充実（平成29年度予算額 6,310千円）

- ・発達障害者支援法の改正により、一層の相談支援強化、家族支援、専門人材の育成が求められている。
- ・すでに多くの発達障害者が活動の場として利用している日中一時支援事業所コットの登録者は年々増加している。



（各年度4月1日）

需要の増加

コットの登録者の増加

複雑化した課題

通所者が抱える課題は多岐にわたる

支援内容の拡大の必要

日中一時支援事業だけでは十分な支援とは言えない

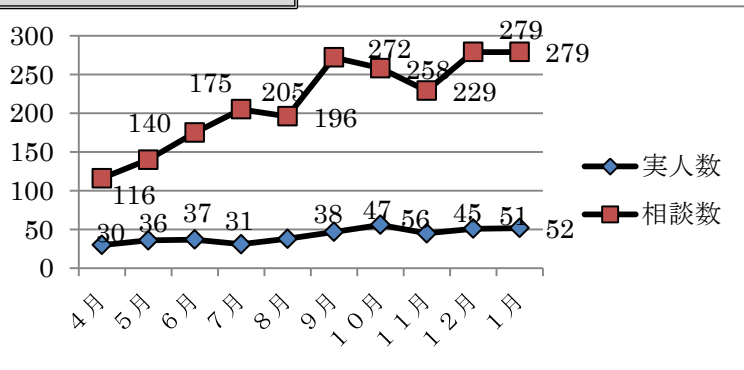
専門職による相談体制の必要

さまざまな相談対応のスキルの必要性

H29年度～

専門職配置を予算化し、新たに相談支援事業を委託（631万円）

相談支援コット実績



- ・委託した相談支援事業の相談数が増加しているため、現状の人員体制では十分な支援が実施できない。
- ・活動の場としての機能、相談機能を充実させるためには、現行事業の再構築が必要である。
- ・障害者計画・第5期障害福祉計画策定委員会においても、成人の発達障害者支援について議論され地域活動支援センターの設置が望まれているところである。

○発達障害者への支援 コットの地域活動支援センター化（平成30年度予算額 27,000千円）

平成25年度～

日中一次支援事業 コット

平成29年度～

発達障害者相談支援事業

平成30年度～

発達障害者を主な対象とした市内3か所目の

地域活動支援センター

専門職による相談
創作活動
自主活動
地域との交流
など